



つなかり



「公民館活動活性化ステップアップセミナー」

6月20日(木)に松野町のコミュニティセンター及び庁舎で開催されました。

講演 テーマ 「今、公民館版 SDGs を考える」

国立大洲青少年交流の家 所長 中尾 治司 氏
西条市西条公民館 館長 津嶋 和江 氏



今年度はお二人のトークセッション形式で実施しました。公民館版 SDGs の作成に深く関わられていた中尾氏からは、公民館版 SDGs に込めた思いや推進に向けたポイントを教えていただきました。津嶋氏からは、公民館主事や西条市の行政職員として取り組んできた数々の事業について紹介いただく中で、資金調達の工夫や人と人とのつながりの大切さについてお話しいただきました。お二人は、県職員と市職員として同時期に公民館活動に携わっていたこともあり、当時のそれぞれの思いやつながりについても話題に挙がり、とても和やかな雰囲気の中で、今後の公民館活動の参考になるお話をたくさんしていただきました。

分科会 令和7年度の愛媛県公民館研究大会の研究テーマである、「ボランティア」「資金調達」「人づくり」「共生社会」の4つを事例発表、ワークショップで取り上げました。

- ① **受け継がれるボランティア精神 地域清掃活動 ～僧都川クリーン大作戦～** 〈愛南町〉
昭和60年代から続く僧都川クリーン大作戦や、県道沿いの花植え活動など、地域に根付いたボランティア活動の取組と、その継続に向けた課題等について紹介されました。ワークショップでは、「ボランティアなのか、地区の当番活動なのか」など、ボランティアそのものについての意見や、地域の若者を取り込んだボランティア活動の工夫についての意見などが交わされました。
- ② **地域の課題と資金調達** 〈宇和島市〉
高齢者を支える地域の団体と協力して行っている「えがお食堂」や「買い物行こカー」などの、地域住民に寄り添った活動を支えるため、様々な補助金を活用している様子が紹介されました。ワークショップでは、様々な補助金制度の活用事例や、寄付金やクラウドファンディングなど、様々な資金調達の手法の有効性などについて意見交換が行われました。
- ③ **心豊かな人づくりをめざして** 〈愛南町〉
地区の小学校の閉校を機に、地区の有志で発足した「中浦会」が小学校の有効活用や地区行事の運営、公民館行事などにも関わりながら、地域の人材育成を進めている様子が紹介されました。ワークショップでは、廃校利用の可能性の高さや、住民主導の取組の必要性、体験的な事業の実施などによる子どもたちの参加率向上のための工夫などについて意見が交わされました。
- ④ **地域を未来へ繋ぐ** 〈内子町〉
凧作りやモルック大会など、センターが行う様々な事業について、「移住者との共生」「世代間の共生」「里帰りした出身者との共生」などの視点で整理して紹介されました。ワークショップでは、地域の伝統文化から幅広い年代が一緒に楽しめるレク活動まで、様々な事業それぞれに人々が関わり、協力できる仕掛けを施していく必要性などについて意見交換がなされました。

